

令和7年 労働者死傷病報告受理状況

平塚 労働基準監督署

(8月末現在)

業 種	当 年 (令和7年)	前 年 (令和6年)	増減数	増減率
01 食料品製造	5 (1)	9	-4 (1)	-44.4%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維	3	2	1	50.0%
04 木材・木製品				-
05 家具・装備品	1	1		
06 パルプ等	1	1		
07 印刷・製本		1	-1	-100.0%
08 化学工業	11	13	-2	-15.4%
09 窯業土石	4	2	2	100.0%
10 鉄鋼業	2	3	-1	-33.3%
11 非鉄金属	1	2	-1	-50.0%
12 金属製品	5	11	-6	-54.5%
13 一般機械器具	1	6	-5	-83.3%
14 電気機械器具	3	3		
15 輸送機械製造	9	4	5	125.0%
16 電気・ガス				-
17 その他の製造	5	5		
01 製造業小計	51 (1)	63	-12 (1)	-19.0%
02 鉱業小計				-
01 土木工事	11	11		
01 鉄骨・鉄筋家屋	7	3	4	133.3%
02 木造家屋建築	2	3	-1	-33.3%
03 建築設備工事	1	4	-3	-75.0%
09 その他の建築工事	2	9	-7	-77.8%
02 建築工事	12	19	-7	-36.8%
03 その他の建設	4	5	-1	-20.0%
03 建設業小計	27	35	-8	-22.9%
01 鉄道等				-
02 道路旅客	13	5	8	160.0%
03 道路貨物運送	34 (1)	29	5 (1)	17.2%
04 その他の運輸交通				-
04 運輸交通業小計	47 (1)	34	13 (1)	38.2%
01 陸上貨物	11	7	4	57.1%
02 港湾運送業				-
05 貨物取扱小計	11	7	4	57.1%
01 農業	2		2	-
02 林業		2	-2	-100.0%
06 農林業小計	2	2		
01 畜産業	1		1	-
02 水産業		1	-1	-100.0%
07 畜産・水産業小計	1	1		
01 卸売業	10	4	6	150.0%
02 小売業	43	39 (1)	4 -(1)	10.3%
03 理美容業				-
04 その他の商業	4	1	3	300.0%
08 商業	57	44 (1)	13 -(1)	29.5%
01 金融業	1	1		
02 広告・あっせん				-
09 金融広告業	1	1		
10 映画・演劇業				-
11 通信業	10	6	4	66.7%
12 教育研究	1	8	-7	-87.5%
01 医療保健業	23	28	-5	-17.9%
02 社会福祉施設	34	63	-29	-46.0%
03 その他の保健衛生				-
13 保健衛生業	57	91	-34	-37.4%
01 旅館業	3		3	-
02 飲食店	18	10 (1)	8 -(1)	80.0%
03 その他の接客	8 (1)	11 (1)	-3	-27.3%
14 接客娯楽	29 (1)	21 (2)	8 -(1)	38.1%
15 清掃・と畜	13	15	-2	-13.3%
16 官公署				-
01 派遣業				-
02 その他の事業	4	14	-10	-71.4%
17 その他の事業	4	14	-10	-71.4%
合 計	311 (3)	342 (3)	-31	-9.1%

※ 各欄左側の数字は休業4日以上死傷者数、右側 () 内は死亡者数 (内数)